

設置者番号	1	3	4	1
-------	---	---	---	---

様式 1（学校法人用）

令和 7 年 6 月 1 日

「学校関係者評価」の実施状況報告書

(宛先)
埼玉県知事 大野 元裕

主たる事務所
所在地 川口市東本郷 1185
学校法人名 学校法人 木浦学園
理事長名 小野 道子
電話番号 048-281-0329

幼稚園の学校関係者評価の実施状況については、下記のとおりです。

記

○. 実施済み

幼 稚 園 名
小鳩幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園
幼稚園

2. 実施なし

(理由 複数回答可)

- 1 実施方法がわからない
- 2 実施する時間的余裕がない
- 3 法令上の義務または努力義務であることを知らなかった
- 4 現時点で評価を実施するメリットや必要性を感じない
- 5 その他 ()

学校評価シート（自己評価）

小鳩幼稚園

1、園の教育目標

- 1 じょうぶなからだ
- 2 やさしい心
- 3 ゆたかな知性

課題活動や自由あそび、その他の行事に積極的に参加しながら日々に保育に取り組む

2、具体的な目標や計画

- 1 体育ローテーション 2 日課活動 2 スイミングスクール
- 4 季節、イベントに合わせた制作活動 5 ストーリータイム
- 6 給食指導、食育 7 自主的、主体的な自由あそび、戸外あそび

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
教育要領、教育課程、子どもの実態などをもとに考え作成	A	おおむねよくできていました
学期ごとに各クラスの経営の成果と結果、課題を報告	A	学期ごとに結果を出して課題を報告しました
遊びを通して工夫したり協力したりする姿が見られる	A	子ども達の様子を見ながら充実した様子が見られました
規則正しい生活習慣の定着に向けて指導を行う	A	規則正しい生活習慣が身についておりました
子どもの実態を的確につかみ、具体的な手立てを講じる	B	個人情報等の保護もありなかなか手立てが難しい

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	十分達成されておりました。

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組まれているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
障害児の対応	特別支援児に対する理解と対応

学校評価シート（学校関係者評価）

幼稚園 学校関係者評価委員会

日 時 令和7年 3月10日

10時～11時

出席者 評価委員 小鳩幼稚園保護者5人

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

自己評価で設定した目標、計画に関しては、現在とりまく子どもの環境、育ちに則した形でされておりました。評価の項目に関しても適切に設定されておりました。

2. 評価結果の内容は適切であったか

評価結果の内容は適切でした

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

適切に設定されておりました

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

特別にありません